

令和4年度東部方面総監感謝状伝達



2月12日、陸上自衛隊朝霞駐屯地において、陸上自衛隊東部方面総監から感謝状の伝達式があり、東部方面隊に多数の志願者を推薦するなど募集業務に寄与したとして、本町へ感謝状等の伝達が行われました。

那須の魅力を再発見！ 四季の那須フォトコンテスト

那須町の魅力あふれる豊かな自然を再発見・発信するために第19回四季の那須フォトコンテストが実施され、2月17日に表彰式が行われました。県内外の応募者184名から、四季折々の季節感あふれる素晴らしい作品596点の応募がありました。

写真家山口規子氏の審査により35点が入賞し、グランプリには日光市の福田実さん（写真右）の作品「風雪のフレア」が選ばれました。福田さんは「那須町には秋から冬にかけて、山の方にはばかり行っている。これからも那須町を訪れて、皆さんに見てもらえるような写真を撮っていきたい」と話していました。

入賞した35点は、3月16日から4月16日まで遊行庵で、4月22日から6月18日までマウントジーンズ那須で展示される予定です。



伝統を守る 時庭の神楽



2月18日、時庭地区で江戸時代末期から伝わるといわれる町無形民俗文化財の「時庭の神楽」が行われました。

160年以上の伝統ある神楽舞を愛宕さまに奉納した後、集落内各戸を回り、火伏せ御祈禱、五穀豊穡、無病息災を願いました。

あたたかいお気持ちありがとうございます



2月1日、市民団体「コーヒーカップ」として活動する磯幸子さん（大田原市：写真中央）と加藤恵子さん（那須塩原市：写真右）から車いす4台を寄贈いただきました。お二人は平成18年からフリーマーケットを開催し、その売上金で車いすを購入して、東北の社会福祉協議会等へ寄贈する取り組みを続けています。

これまで、町社会福祉協議会に合計23台（平成21年度～令和2年度）、町に7台（令和3年度～令和4年度）の車いすを寄贈いただきました。

【那須町×白河市】東京都で発酵食品の魅力PR



本町と白河市は2月24日・25日の2日間、東京都丸の内にあるオフィス街で、発酵食品をテーマにしたポップアップストアをオープンしました。オープニングセレモニーでは、平山町長と圓谷副市長（写真左）が発酵食品を直接PRしました。

店舗では、ワインや味噌など両市町の発酵食品を販売。さらには、那須町の発酵バターをふんだんに使ったパンや白河市の甘酒を使ったスイーツなど、オリジナルコラボメニューを提供し、那須白河エリアの魅力を首都圏の方々に発信しました。

寒晒しそばまつり



2月10日～19日、道の駅東山道伊王野で「寒晒しそばまつり」が開催されました。町内を流れる三蔵川の清流に晒し、天日干して乾燥したソバの実でつくることでアクが抜けて甘みが増します。オープン前にはお客さんであっという間に行列ができました。

タウンピックアップ

子育て・ほげんだより

生涯学習だより

図書館だより

タウンInformation

カメラスケッチ

みんなの広場

無料相談会・消費の豆知識

カレンダー

第17回みんなの集いin那須

2月5日、男女共同参画社会の推進に取り組むさわやかネットワーク那須（那須町女性団体連絡協議会）が主催する「第17回みんなの集いin那須」が開催されました。オープニングでは、和太鼓愛好会による演奏が行われ、参加者からは力強い演奏で感激しましたとの声がありました。

講演会では、どうぶつ王国の鈴木和也総支配人を招き、那須どうぶつ王国の環境保護の取り組みとして、ライチョウやヤマネコの保護活動の話があり、人と自然との共存について考えるきっかけとなりました。

和太鼓愛好会による演奏



どうぶつ王国の鈴木和也総支配人による講演



那須歴史探訪館 来場者10万人を達成



2月19日、那須歴史探訪館は平成12年10月12日のオープン以来、累計来場者10万人を達成しました。10万人目の来場者となった横岡の深澤三代子さんに澤館長から記念品が贈られました。

深澤さんは「那須歴史探訪館に来たのは今回で2回目。懐かしい昔の素朴な物を見て回ることができた。開催している企画展では、五十嵐豊さんについて知ることができて良かった」と見学の感想を話してくださいました。

これからも皆さんに愛される施設を目指していきます。

3年ぶりに対面でプレゼン！ 第5回プレゼンフェスティバルin那須



2月4日、町内の児童生徒や教諭、町に関わりのある事業者や大学生等が出演し、町民に向けて自分たちの意見や考えを伝える「第5回プレゼンフェスティバルin那須」が文化センターで開催されました。開催にあたっては、地元企業の協賛などたくさんの地域のサポートを得て実現しています。

出場した25組64人の発表者は、自分たちの取り組みや町の魅力などの身近なことから、貧困の解消・関係人口の増加などの社会課題まで、さまざまなことをテーマに発表しました。スライドショーで動画を流したり、身ぶり手ぶりを交えたりなど工夫を凝らした発表がみられました。

発表の様子は、那須町公式YouTubeで公開を予定（3月中）しています。ぜひご覧ください。

いのちの大切さを考える

毎年2月の第3週を「命の週間」とし、町内の小中学校で命を大切にするための行事を行っています。

2月17日、高久小5年生とその保護者は助産師の根本美帆子さんを講師に迎え「いのちの誕生」について学習しました。参加した児童は「生まれてきたのは周りの人たちのおかげ」「これからも感謝していきたい」と感想を述べました。

保護者「いのちの誕生」について学ぶ児童と



赤ちゃんの人形を優しく抱っこしています



令和4年度那須町広報モニター

「広報那須」に対するご意見・感想をいただきました

町では「広報那須」に対するご意見、提案、評価等をいただき、広報紙の充実を図るため、那須町広報モニターを設置しています。今年度は5人の方にご協力いただき、多くのご意見をいただきました。活動し

てのご意見を紹介させていただきます。(一部抜粋)

いただいたご意見を参考にし、町民の皆さんに読まれ、親しまれる広報紙を目指していきます。

1 参考になった(読み返したい)記事はありますか。

【4月号】

・令和4年度予算(4〜7頁)

【6月号】

・防災特集(2〜5頁)

【9月号】

・防災特集(2〜5頁)

・かつこう(裏表紙)

【10月号】

・まちづくり懇談会(2・3頁)

・「認知症」になっても安心して暮らせる那須町へ(12〜13頁)

【11月号】

・かつこう(裏表紙)

【12月号】

・大掃除シーズン分別リサイクルでごみ減量(10・11頁)

・年末年始業務日程(28頁)

【その他】

・シリーズ「那須町と近現代の人々」(裏表紙)

2 写真やデザイン・レイアウトの良い点・改善点はありますか。

・1ページ当たりの活字が多い。余白をとって活字を大きくする。

・1冊あたり25頁が限界。頁数を増やさないと掲載情報の整理が必要である。

・余白に記事を書くことで、各頁を有効に利用している点では、広報紙を分厚くすることを回避しており良いことである。

・今年度から各頁に見出しを作っ

た点は良い改善であった。

・表紙は空から見た那須町の様子が記事に捉えられている。普段目にするのができない風景を見ることができて楽しかった。

・表紙写真について。メインのもの(例えば彼岸花(10月号))はもっとアップにした方が良い。

・写真をカラーにしてほしい。

3 広報紙にどのような記事の掲載を希望しますか。

・生活に密着した行政情報の提供

・多くの町民の参加を促すようなイベントの案内

・町職員の紹介

・御用邸に関すること(近々、那須御用邸が竣工100年を迎えることや御用邸と町民の関わりなど)

4 その他

・広報那須のホームページ掲載の改善(PDFの掲載ではなく独自のレイアウトへ)

・全国自治体の広報紙を取り寄せて比較検討し、参考となる編集方針や手法、記事の収集や取材方法などを分析し、今後の編集に生かすことよいのではないか。

・10〜20代を中心に広報紙の印象を聞き、改善点や載せて欲しい情報を聞き取る。那須高等学校との連携も良いのではないか。

▼問合せ 総務課広報広聴係

☎6901

☎6923

生涯学習課生涯学習係

☎6923

☎6923

☎6923

☎6923

☎6923

☎6923

☎6923

那須タウンカレッジ



視講座等の受講
累計120回達成!!

令和元年7月に開始した「那須タウンカレッジ制度」。令和4年中に2名の方が、制度開始後初めて120回目の受講を達成しました。これに伴い、那須タウンカレッジ修了証書授与式が2月24日に行われ、平久井教育長から修了証書と副賞が手渡されました。町では引き続き、地域の皆さんが楽しく学べる講座を開催していきます。お気軽にご参加ください。

▼修了者のご紹介

○洪井幸子さん(伊王野下町)

歴史講座が特に好きで、地元の知らない歴史を知ることができて良かったです。また、絵手紙作りなど、興味のあることを次々に、楽しみながら学ぶことができました。

○西原ひろ子さん(沼野井)

町独自の篠細工作や芦野・伊王野の歴史講座、沖繩の紅型染めなど、幅広いジャンルを毎回楽しく学ぶことができました。また、地域の人とコミュニケーションを取る機会にもなりました。

「那須タウンカレッジ制度」とは

那須タウンカレッジ制度は、生涯学習推進計画のテーマの一つながら、ひろがる学びの輪から学習意欲を高め、目標を持って学ぶこととの楽しさを知っていただくことを目的に実施している事業です。

▼制度内容

生涯学習課が実施する各種公民館講座・学級・教室に受講や参加した際に、町が発行する「学生証」に1ポイント(1スタンプ)を付与します。

スタンプを30個集めることに学生証の色がランクアップ(緑↓青↓黄↓ピンク)し、累計で120ポイントを達成すると修了となります。(今後拡充予定です)



学生証

▼問合せ 生涯学習課生涯学習係

☎6923

タウンピックアップ

子育て、ほげんだより

生涯学習だより

図書館だより

タウンInformation

カメラスケッチ

みんなの広場

無料相談会、消費の豆知識

カレンダー



那須町女性団体連絡協議会
さわやかネットワーク那須

会長 **新巻はるみさん**

No.26

今月の人

地域のために活動する人や
団体を紹介します

男女共同参画の推進と地域に根ざした活動を目指し、豊かで明るい町づくりに貢献している「さわやかネットワーク那須」の会長を務める新巻はるみさんにお話を伺いました。

活動内容は

大田原市、那須塩原市、那須町の3市町合同研修会や町議会議員との意見交換会のほか、みんなの集いの開催をメインに活動しています。以前、SDGsについて学んだ際は、私たちが実際に取り組めることについて研究発表しました。また、各種委員会や審議会では女性目線、住民目線を生かし、意見や提言を行っています。

活動を通して感じることは

日頃から、会員をはじめ活動を支えてくださっている、たくさんの方の大きな力を実感しています。また、経験や勉強したことが自分の身になり、いろいろな方と知り合えたことが財産になっていると感じます。

町民のみなさんへ

今まで自粛してきた行事や活動が徐々に復活し、人々の交流が増えていくことを期待しています。また「みんなの集い」にもぜひご参加いただき「さわやかネットワーク那須」を知っていただけると嬉しく思います。(関連記事23ページ)

短歌

◎遊行柳に投句はありませんでした。

残雪の固まり庭に見え隠れ
春のめぐりを待ち侘びる日々
「鬼は外」牛舎にも来て豆を撒く
孫は我よりはるかに育ちぬ

田中恵美子
中島 君江

俳句 (2023.3月号)

・那須文芸

重厚な壺に活けたる猫柳
立春や産後の牛の目の優し
福寿草隣り合はせに笠石碑
山の辺の大空に咲く梅一輪
咲く梅に多国籍なる鳥集ふ
霊前に庭の老梅そなへ置く
梅が香や五条坂より清水へ
蠟梅のつぼみ観察日課なる
産土の岸に土着やねこやなぎ
この国のかたちを憂ふ菜の花忌
腕白もふれて下校の猫柳
農道の轍崩れず春浅し
はだれ野の顔ふっくらと道祖神
村はずれ水のささやき猫柳
風やみて光引き寄せ猫柳
猫柳探して花屋二・三軒
いそいそと雪の深さを計る夫
目になみだ思い出ふかき卒業歌
どの牛も賢者の眸猫柳

丹野 セツ
中島 君江
池田 裕子
高畑 和子
井上 均
井上 博子
垣内 孝雄
田部井清子
角田富美子
小森 静江
長島 啓子
岡部 慶子
平岡 丈子
七海 英音
津田イツ子
仲川 光風
齋藤 照代
大島 昇
田中 思楼

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 3月20日(月)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

総務課広報広聴係 ☎72-6901

表紙の話

黒田原駅前通り (2月24日撮影)

今月の表紙は、黒田原駅前通りの様子をお届けします。明治24(1891)年9月に那須町役場前に開業した黒田原駅は、路線変更工事などを経て、現在の場所に開設されました。

駅周辺にはカフェやレストランなどがあり、また、イベントの開催などで利用できる「黒田原まちなか広場」や、テレワークなどで利用できる「ワークベース那須」など、町が運営する施設もあります。

無料相談会



	日程	時間	場所	内容(対応者)	予約・問合せ
行政相談	3月17日(金)	9:00~12:00	ゆめプラザ・那須	行政上の困りごと (平山英夫行政相談委員)	自宅 ☎72-5234
人権相談	3月27日(月)	9:30~12:00	ゆめプラザ・那須	人権に関すること (人権擁護委員2名)	保健福祉課 ☎72-6917
心配ごと相談	3月20日(月)	10:00~15:00	ゆめプラザ・那須	身の回りの心配ごと (民生委員2名)	社会福祉協議会 ☎72-5133
子育て相談	3月18日(土) 4月15日(土)	9:00~17:00	子育て支援センター	子育てで不安なこと (児童家庭相談員 ほか)	子育て支援センター(※1) ☎71-1137
こころの健康相談日	3月24日(金)	10:00~16:00	保健センター	心身の不調、人間関係の悩み (カウンセラー)	保健センター ☎72-5858
働く人のメンタルヘルス相談	3月28日(火)	13:30~16:20	大田原労政事務所 (県那須庁舎)	仕事上での悩みごと (産業カウンセラー)	大田原労政事務所(※2) ☎0287-22-4158
交通事故巡回相談	3月22日(水)	10:00~11:00 13:00~14:00	那須県民相談室 (県那須庁舎)	損害賠償、示談交渉など (交通事故相談員1名)	県民プラザ(※3) ☎028-623-2188
不動産相談	3月23日(木)	13:30~15:30	不動産会館県北支部	不動産取引など (相談員2名)	宅建協会県北支部 ☎0287-62-6677
広域無料法律相談	4月13日(木)	13:30~16:30	トコトコ大田原(3階)	法律上の困りごと (弁護士1名)	大田原市総務課(※4) ☎0287-23-1111
高齢者の総合相談	月~金曜日	8:30~17:00	那須地区地域包括支援センター (ゆめプラザ・那須内)(※5) 高原地区地域包括支援センター(※6) 保健福祉課	高齢者の介護、虐待、 福祉、健康など (相談内容による)	那須地区地域包括支援センター (ゆめプラザ・那須内) ☎71-1138 高原地区地域包括支援センター ☎73-8881 保健福祉課 ☎72-6917.6910
成年後見相談会	4月14日(金)	13:00~16:00	ゆめプラザ・那須	成年後見制度に関すること (司法書士)	保健福祉課(※7) ☎72-6917
障がい等の総合相談窓口	【町委託業者】○指定相談支援事業所ノエル ☎73-5315 ○地域生活支援センターゆずり葉(那須塩原市) ☎63-7777				

- ※1 子育て相談：別日の希望がある方はご相談ください。
- ※2 働く人のメンタルヘルス相談：相談日3日前(土日祝日を除く)午後5時までに電話で予約。
- ※3 交通事故巡回相談：相談日3日前(土日祝日等を除く)までに電話で予約。予約がないときは、巡回相談を実施しません。
- ※4 広域無料法律相談：4月6日(木)~12日(水)の期間に電話で予約。
- ※5 那須地区地域包括支援センター対象地区(黒田原、田中、大島、逃室、夕狩、成沢、芦野、寄居、富岡、伊王野、美野沢、稲沢)
- ※6 高原地区地域包括支援センター対象地区(大沢、田代、池田、室野井、湯本、高久)
- ※7 成年後見相談会：電話で予約。定員2名先着順。

○販売価格が大幅に値引きされた
広告や通販サイトには要注意で
す。公式通販サイトなどに偽サ
イトに関する注意喚起情報がな
いか確認しましょう。

○支払方法が「クレジットカード
のみ」「銀行口座等への前払い
のみ」「代金引換のみ」など、
限定されている通販サイトも要
注意です。

○通販サイトのURLの表記がお
かしい、販売業者の情報が適切
に記載されていない、日本語表
記や文章表現がおかしい、リン

消費者へのアドバイス

インターネット通販で「注文し
た商品が届かない」「商品は届い
たが偽物だった」などの偽サイト
(実在の企業のサイトと誤解させ
るように作成された偽物のサイ
ト)に関する相談が寄せられてい
ます。

大幅な値引きをうたうSNSや
インターネット広告などから偽サ
イトに誘導され、クレジットカード
情報や、代金の前払いによって
金銭を詐取されるトラブルが發生
しています。

消費の豆知識

その通販サイトは本物です
か？偽サイトに警戒を！

悪質商法や多重債務などの消費生活に関する相談は、
「那須町消費生活センター」へ！

- 開所日 月曜日~金曜日(祝日・年末年始を除く)
- 時間 午前9時~正午、午後1時~4時
- 場所 那須町役場内1階東側
- 電話 0287-72-6937

「消費者ホットライン」3桁の電話番号188番へ
土日など役場が休みの時にも、相談可能な窓口へおつな
ぎします。(年末年始を除く)



クが適切に機能しないなどの通
販サイトには要注意です。
不安に感じたりトラブルになっ
た際は消費生活センター等に相
談してください。

▼問合せ
○町消費生活センター
☎72-6937
○栃木県消費生活センター
☎028-625-2227

タウンピックアップ
子育て、ほけんだより
生涯学習だより
図書館だより
Town Information
カメラスケッチ
みんなの広場
無料相談会・消費の豆知識
カレンダー

令和5年3月・4月のカレンダー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各施設で利用制限をする場合があります。
最新の状況は、町ホームページをご覧ください。

3月10日～4月9日

3月	
10 金	
11 土	
12 日	休日当番医診療 小沼内科胃腸科クリニック(☎37-5353) 休館 (ゆめプラザ・那須)
13 月	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
14 火	
15 水	休館 (りぼーる)
16 木	
17 金	行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午)
18 土	子育て相談 (子育て支援センター 午前9時～午後5時)
19 日	毎月第3日曜日は家庭の日です。 ～家庭のきずなを深める日としましょう～那須町教育委員会 休日当番医診療 ムラキクリニック(☎74-6662) 休館 (ゆめプラザ・那須)
20 月	心配ごと相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～午後3時) 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
21 火	休日当番医診療 原内科小児科医院(☎36-0732) 休館 (ゆめプラザ・那須)
22 水	交通事故巡回相談 (那須県民相談室 午前10時～、午後1時～) 休館 (りぼーる)
23 木	不動産無料相談 (不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分)
24 金	こころの健康相談(保健センター 午前10時～午後4時)

25 土	
26 日	休日当番医診療 緑の杜クリニック(☎67-3339) 休館 (ゆめプラザ・那須)
27 月	人権相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時30分～正午) 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
28 火	働く人のメンタルヘルス相談 (大田原労政事務所 午後1時30分～午後4時20分) 臨時休館 (探訪館)
29 水	休館 (りぼーる) 臨時休館 (探訪館)
30 木	臨時休館 (探訪館)
31 金	臨時休館 (探訪館)
4月	
1 土	臨時休館 (探訪館)
2 日	休日当番医診療 塩田医院(☎72-1860) 休館 (ゆめプラザ・那須) 臨時休館 (探訪館)
3 月	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
4 火	
5 水	広報那須4月号発行 休館 (りぼーる)
6 木	
7 金	
8 土	
9 日	休日当番医診療 西那須野内科循環器科クリニック(☎36-1100) 休館 (ゆめプラザ・那須)

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。

図書館：那須町立図書館(☎72-5840)、スポセン：那須町スポーツセンター(☎72-5959)、文セン：那須町文化センター(☎72-6565)、探訪館：那須歴史探訪館(☎74-7007)、ドーム：那須スイミングドーム(☎72-6788)、ゆめプラザ・那須：那須町子ども未来課(☎72-6959)、りぼーる：りぼーる・たなか(☎73-5347)です。

※健診等は子育て・ほけんだより(14ページ)をご覧ください。

※内容等は変更になる場合があります。

広報那須4月号 4月5日(水)発行

3月の納税

納期限3月15日(水)

・入湯税 (毎月15日まで)

納め忘れの町税・保険料はありませんか？
今一度ご確認ください。

詳しくは税務課まで☎72-6904

毎週水曜日に夜間延長窓口を開設しています

■開設課 (本庁)

- 住民生活課 (☎72-6908)
- 保健福祉課 (☎72-6910)
- 税務課 (☎72-6936)

■開設時間

午後5時15分～7時

※水曜日が祝日の場合は木曜日に開設

歴史の須那
再発見!

那須町と 近代の人々



vol.15



大島鶴太郎(1872-1972)

3月号は、那須町寄居の名士、大島鶴太郎(雅号・雲外)を紹介します。

鶴太郎は、黒羽藩寄居町組名主を務めた大島家に明治5年に誕生しました。弟・仁は、東京で医者として活躍し、仁の娘は柳田為正(柳田國男の長男)と結婚しています。

鶴太郎は、寄居尋常小学校・芦野高等小学校・白河の大原塾(漢学)・英字館(英語)・東京青山英和学校(現青山学院大学)を経て、明治26年に東京帝大農科大学林学科(現東京大学農学部)を卒業しました。

その後、青森大林区署を皮切りに、北海道庁・茨城県・新潟県で25年間官吏として勤め、最後は北海道上川営林区署長となりました。その間、

日清・日露戦争で召集され、日清戦争では乃木希典の部隊に所属し、左足を負傷しています。雲外の雅号は、初唐の詩人・駱賓王「雲隱寺」の漢詩の一節「桂子月中落 天香雲外飄」からきていますが、「鉄砲でうたれても死なないので運がいい」から雲外としたと洒落たことも語っています。

大正7年、父の病氣により官吏を辞し帰郷すると、同13年からは芦野石を扱う石材商を営み、東京へ出荷しました。また、寄居・豊原間の県道化にも尽力しています。

戦後、鶴太郎は平和運動に傾注します。愛媛県の中川千代治が、提唱した「国連平和の鐘」(平和を祈念する人々により寄贈された各国のコインなどを鐘にして、ニューヨークの国連本部に寄贈する運動)に賛同し、自らも日清・日露戦争の従軍徽章や勲章・日本刀を寄贈しました。

昭和28年、国連本部へ出発する鐘の壮行式が行われた際には、一番鐘を梨本宮妃伊都子殿下が撞かれ、二番鐘を鶴太郎が撞きました。国連平和の鐘は現在も国連本部で、春分の日と国際平和デー(9月21日)に撞かれています。今年21日の春分の日には、鶴太郎が願った世界平和を祈念して、今年も鐘の音が鳴り響きます。いち早い停戦と平和を願うばかりです。(左写真は一般社団法人国連平和の鐘を守る会提供)



壮行式写真(正面右が大島鶴太郎氏)



町内の小中学校では、毎年2月の第3週を「命の週間」とし、道徳や学級活動、学校行事等で自他の命を大切にするための授業やイベントを行っています。今回、その中の一つに参加することができました▼前半は町生涯学習課の親学習プログラムが開催され「あなたちが生まれたときのこと」というテーマで出産時のエピソードや思

春期を迎えて変わってきたこと、変わらないことについて話し合いました。破水や早産など予定外の出来事乗り越えた出産時のエピソードは十人十色でしたが、我が子に対する愛情は、皆一様に深いものだと感じました▼後半は助産師さんを講師に迎え、子どもたちと一緒に「いのちの誕生」奇跡の命について学びました。心臓の鼓動を聞き比べたり、恐る恐るでもしっかりと赤ちゃんの人形を抱っこする体験をしたほか「いのちの応援団 父と母」から写真と共に子どもたちへのメッセージを送りました。スライドに映し出された赤ちゃんの頃の写真を見た子どもたちは笑顔であふれ、親たちの中には、涙ぐむ姿もありました▼子どもたちは、楽しみながら命の大切さを学ぶことができたのではないのでしょうか。自分だけでなく、深い愛情を受けていることを忘れずに成長してくれることを願っています。(関連記事23ページ)

こんにちは 赤ちゃん



令和4年8月生まれ

ふかさわ 深澤 いっしん 一心くん

いっしんくんは…
すくすく元気に育ってね😊

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真は随時募集しています。詳しくは総務課広報広聴係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口

(2月1日現在・住民基本台帳) ()の数字は前月比

・世帯数	10,624世帯 (-16)	出生	5人 (- 8)
・人口	24,225人 (-56)	死亡	56人 (+21)
男	12,063人 (-36)	転入	59人 (+ 9)
女	12,162人 (-20)	転出	64人 (- 5)
		その他	0人

広報那須がスマートフォンなどで読むことができます

